

株式会社コメリ

2026年3月期 第1四半期

決算説明資料

(2025年4月1日～2025年6月30日)



<https://www.komeri.bit.or.jp/>

© 2025 KOMERI Co.,Ltd.



2025年7月22日
東証プライム (8218)

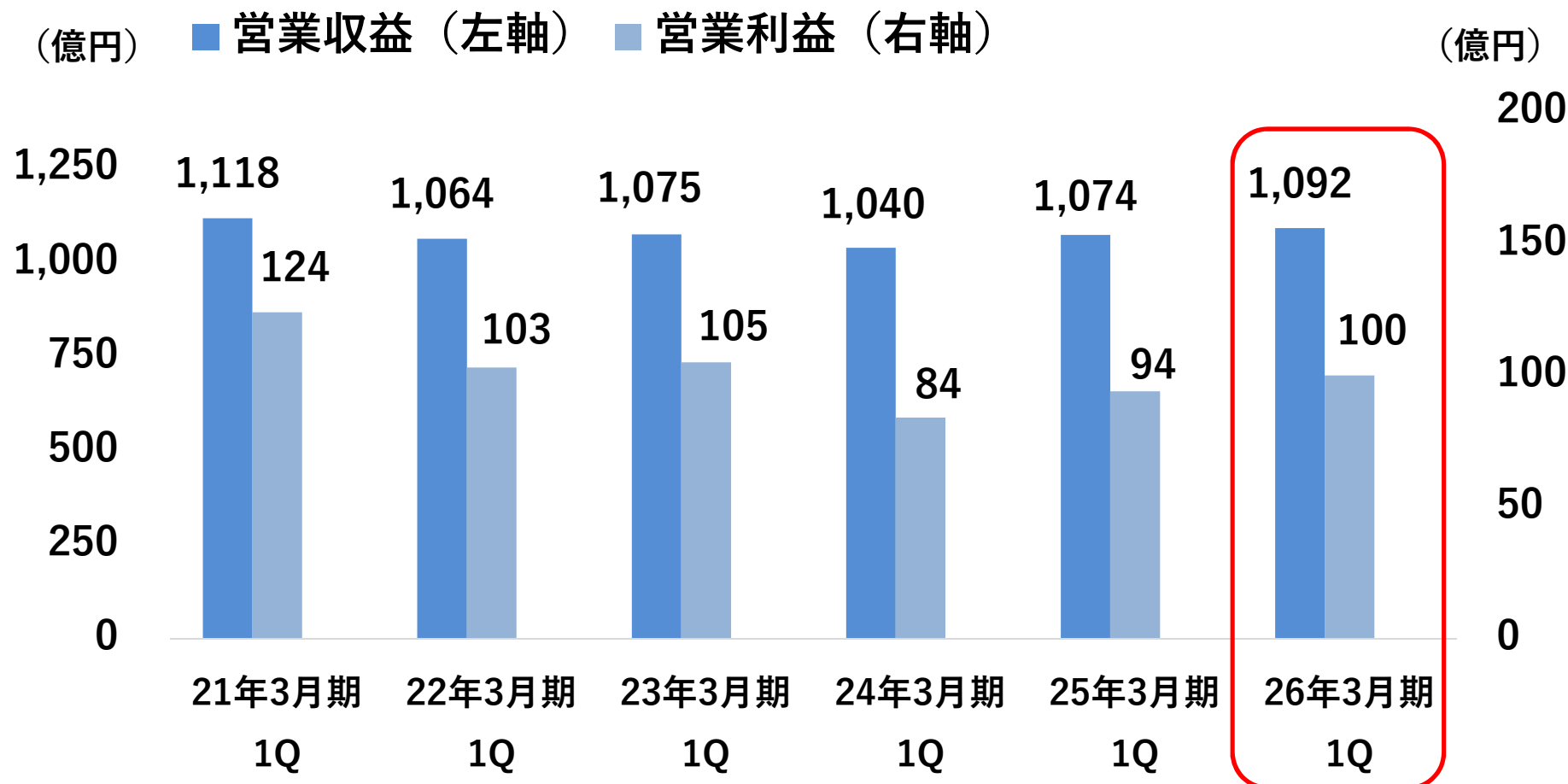
2026年3月期 第1四半期 決算実績（連結）



（単位：百万円）

	当第1四半期 実績	営業収益比	前年比
営業収益	109,253	100.0%	101.7%
営業総利益	37,195	34.0%	102.9%
販売管理費	27,188	24.9%	101.8%
営業利益	10,007	9.2%	105.8%
経常利益	10,110	9.3%	104.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,882	6.3%	104.9%

営業収益・営業利益推移



- ・ 当社の主力カテゴリーである、農業資材の販売が堅調に推移。
- ・ 6月は平均気温が過去最高となり、冷房用品や遮光用品が堅調。
- ・ コロナ特需に次ぐ営業収益を達成。

商品カテゴリー別実績



	2026年3月期第1四半期				
	売上金額	前年比	営業収益比	荒利益率	前年差率
工具・金物・作業用品	18,669	102.5%	17.1%	42.3%	▲0.5
リフォーム資材・エクステリア用品	15,251	99.3%	14.0%	29.2%	+0.3
園芸・農業・ペット用品	42,300	101.1%	38.7%	29.8%	+0.8
日用品・家電・カー・レジャー用品	18,369	102.8%	16.8%	25.2%	+0.3
インテリア・家庭・オフィス用品	8,277	98.9%	7.6%	39.9%	+0.4
燃料等	1,506	135.3%	1.3%	9.6%	▲0.6
その他	3,838	106.1%	3.5%	100.0%	—
ホームセンター事業計	108,214	101.7%	99.0%	34.1%	+0.4

- ・ 作業シートや電材等の建設事業者向けの商品の販売が堅調。
- ・ 熱中症対策の義務化により、ファン付きウェア等が好調。
- ・ 除草剤・刈払機・防草シート等の雑草対策関連商品が堅調。
- ・ カー用品のPBブランド「CRUZARD」が好調。

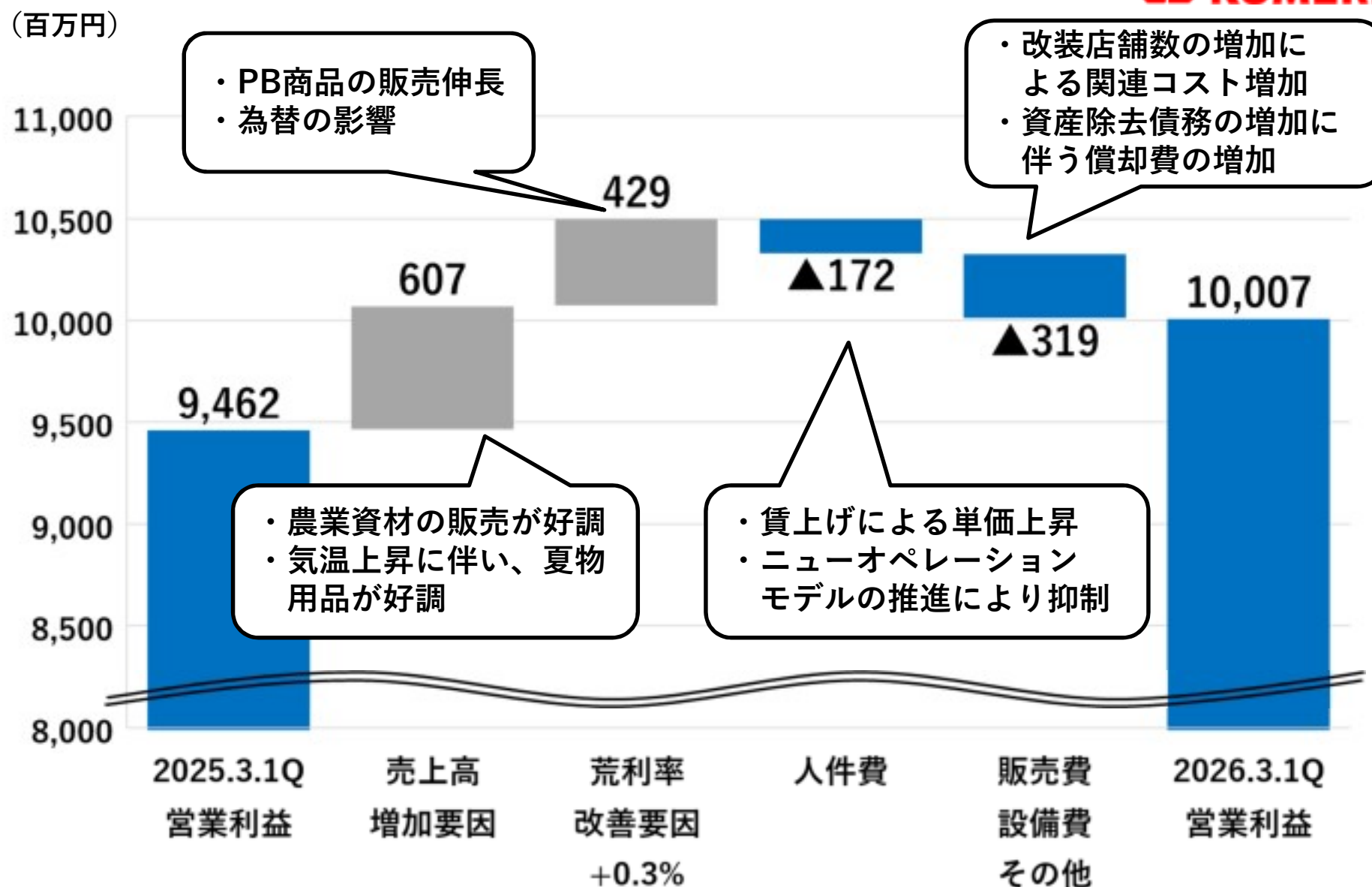
フォーマット別実績



	2025年3月期 第1四半期		2026年3月期 第1四半期	
	売上 前年比	売上 既存比	売上 前年比	売上 既存比
パワー	104.2%	102.5%	102.8%	100.6%
P R O	136.3%	109.2%	135.1%	108.1%
ハード & グリーン	102.4%	101.8%	100.2%	100.2%
合計	103.4%	102.1%	101.6%	100.5%

- ・パワーは冷房用品等の夏物関連商品が好調。
- ・PROは、作業シートや電材等の消耗資材や、熱中症対策の義務化によりファン付ウェア等の販売が好調に推移。
- ・ハード & グリーンは、水稻資材を中心に農業者の購買が伸長。

営業利益増減要因



販売管理費



(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期		
	実績	前年比	前年差
人件費	12,025	101.5%	+172
販売費	3,325	99.7%	▲8
設備費	8,873	101.7%	+149
その他経費	2,962	106.4%	+178
合計	27,188	101.8%	+491

- ・ニューオペレーションモデルにより人件費の増加を抑制。
- ・改装店舗数の増加に伴い、関連コストの増加。

連結貸借対照表



(単位：百万円)

	科 目	2025年6月末	2025年3月末	前期末増減	2024年6月末	前年増減
資産の部	流動資産	183,173	181,484	+1,688	182,618	+554
	うち 現金及び預金	16,704	16,342	+362	19,357	▲2,652
	うち 商品	124,184	130,419	▲6,235	124,719	▲534
	固定資産	206,308	205,176	+1,131	195,871	+10,437
	うち 有形固定資産	179,150	178,258	+892	168,001	+11,148
	うち 無形固定資産	9,155	9,120	+34	9,259	▲104
	資産合計	389,482	386,661	+2,820	378,490	+10,992
負債の部	流動負債	100,384	105,740	▲5,355	106,399	▲6,014
	うち 短期有利子負債	16,505	22,613	▲6,108	17,929	▲1,423
	固定負債	37,065	34,604	+2,460	32,518	+4,547
	うち 長期有利子負債	14,017	11,530	+2,487	14,228	▲210
	負債合計	137,450	140,345	▲2,894	138,917	▲1,467
	純資産合計	252,032	246,316	+5,715	239,572	+12,459
	負債・純資産合計	389,482	386,661	+2,820	378,490	+10,992

成長基盤投資 ～投資計画～



	2026年3月期 計画	> >	2026年3月期 第1四半期実績
新規出店	35店舗 130億円	> >	1店舗 3.5億円
既存店 改装等	売場面積の 10%強 30億円	> >	21店舗実施 3 億円
流通 センター (非店舗)	センター新設 既存センター 機能拡充 120億円	> >	センター新設 既存センター 機能拡充 0.4億円
各種 システム投資	20億円	> >	4 億円
合計	300億円	> >	11億円



第1四半期の店舗数（出店状況）



■ 出店 店舗数計 1,229店舗（2025年6月末時点）

出店	合計	パワー	P R O	H & G
通期計画	35	8	8	19
第1四半期 実績	1	0	1	0

■ 改装

改装	店舗数	改装坪数
第1四半期 実績	21	約8,000坪
通期計画	約150	総売場面積 10%以上

- ・ H&Gのプロトタイプの水平展開
- ・ キープヤング

改装実施後
売上高約**10%**増

物流の強化



■関西エリアの出店強化と配送の効率化

- ・ 現関西センターを移転拡張→当社最大規模の物流拠点へ
- ・ 120億円投資のうちすでに約72億円支払済



＜新関西流通センター 2026年春稼働予定＞

暮らしを守り・育てる商品開発



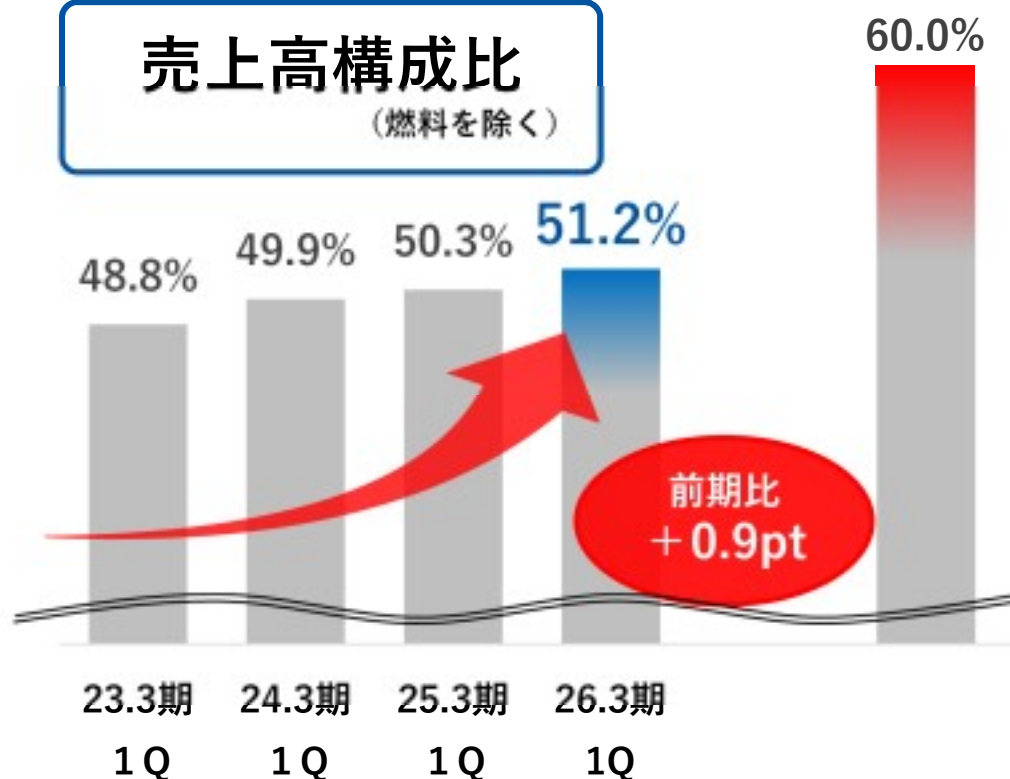
■ 1,200を超える店数が生む商品開発力

- ・ 同じ商品であればどこよりも安く
- ・ 同じ価格であればどこよりも良いものを

➡ **マス化により実現**

売上高構成比

(燃料を除く)



海外混載機能を保有
国内12カ所 物流センター

各カテゴリーブランドの強化



■ TVCM・SNS等を活用したブランドイメージの確立

PB売上高 前年同期比103.1%



＜洗車ホースリール ギアスピードプラス＞



＜エアーフレームテント＞



＜ファンが取り付けられるウェア＞



＜キラキラ鳥追いカイト鷹＞



＜3WAY大風量ペルチェ冷却ハンディファン＞

※2026年3月期1Qの新商品の例

リフォーム事業



■ 1,200を超える店舗数を活かしたチェーンリフォーム

- ・ リフォーム事業は売上前期比**100.8%**
- ・ 「住急番取付」「住急番サービス」は売上前期比**109.0%**
- ・ リフォームマイスター 2級取得率**81.4%**（2025年6月末時点）

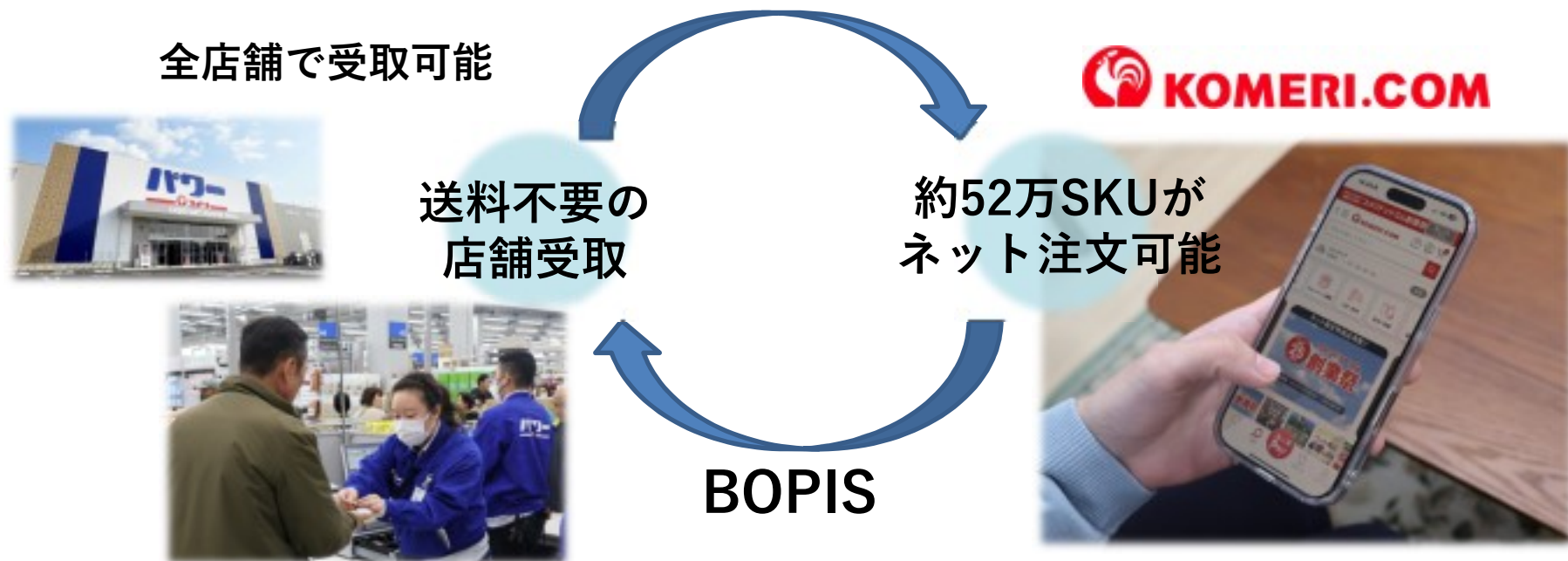


イーコマース事業



■ ネットとリアル融合

- ・ 1,200を超えるリアル店舗の強みを活用
- ・ EC売上前期比**115.8%**、EC売上比率**6.7%**（前期比0.7%増）
- ・ EC注文商品の店舗受取比率は**80%超**



カード事業



■多様な決済ニーズに対応できる6種類のカードを発行

- ・カード会員数**537万人**突破（前年同期比14万人増）
- ・年間の購入金額に応じてポイント率を優遇するFSP施策

2025年10月1日より新たなFSP制度を導入



DXの取り組み



■ ローコスト運営の拡大

- ・ セルフレジ設置店舗は130店舗に拡大（2025年6月末時点）
- ・ 2025年6月より各種コード決済サービスの導入



<セルフレジ導入拡大>



<デジタルサイネージ>



<各種コード決済サービス>

農業分野の取り組み



■ 農業事業者の利便性向上

- ・ 2025年6月末時点で6JAとの協業関係にあり、JAの商品を取り扱っている店舗は39店舗に拡大。
- ・ 秋の農業用品の早期予約サービスを新たに開始。



<JA山梨みらいとの協業開始セレモニー/2025年6月1日>



<秋の農業用品予約受付開始>

環境に配慮した商品開発



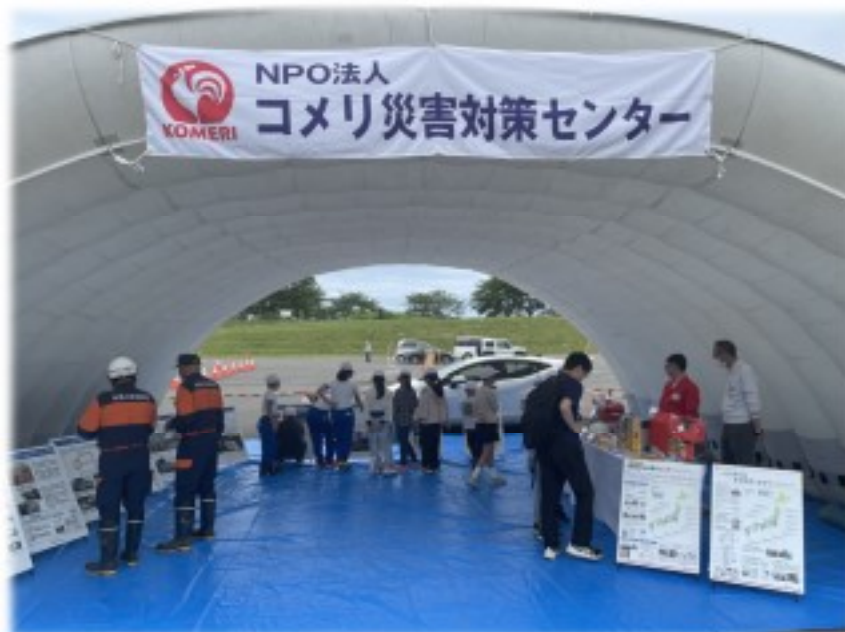
＜秋田杉針葉樹合板等の認証材＞



＜認証材を使用した商品例＞

- ・ 国産木材を使用した商品の拡販
- ・ 認証材や認証材を使用した商品開発の推進

社会貢献活動



＜姫川・関川総合水防演習に参加（25年5月31日/新潟県糸魚川市）＞

災害対策センター設立20年

- ・ 1,168団体との物資支援協定を締結（25年6月末時点）
- ・ 各自治体の「防災・減災」意識の向上に努めております。

2026年3月期業績予想



(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期実績	前年比	2026年3月期 上半期業績予想	前年比	2026年3月期 業績予想	前年比
営業収益	109,253	101.7%	204,000	102.6%	391,000	103.1%
営業利益	10,007	105.8%	15,100	101.9%	23,500	104.9%
経常利益	10,110	104.7%	15,300	105.1%	23,700	106.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,882	104.9%	10,200	106.7%	14,600	106.4%

2025年4月22日に公表いたしました
上半期および通期業績予想を据え置いております。



【見通しに関する注意事項】

当社が開示する情報の中には、将来の見通しに関する記述が含まれている場合があります。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定に基づくほか、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。したがって、現実の業績は当社の見込とは異なる可能性があります。